

令和2年度 一貫校研修 小野中グループ研修D班 まとめ

保健体育科 黒柳 智博

1 単元名「バスケットボール」

本時 6 時間目 / 9 時間中

ねらい「空間に走り込む動きをチームで練習して、試合で活かす。」

2 成果

(1) <小野の教科指導の重点について>

小野の体育・保健体育

身体を動かす楽しさを味わい、コミュニケーションを取りながら、技能を高めることができる。

- チームで自分たちの力にあった動きを話し合ってから練習することで、生徒達自身で教え合いをする場ができ、技能の向上に繋がった。

(2) <まとめ・振り返りの充実について> (■場面○成果)

<つなぎ教材>

学習過程：学び合い

- これまでに学習した活動の振り返りや練習方法、空間を使う動きの書いてある壁の掲示物を参考に練習の仕方を話し合う。
- 話し合いでは、前時にでた班の課題を解決する練習の方法を掲示物を参考に話し合っていた。練習時では、空間に走り込む動きや空間を作る動きのイメージがつかめている生徒がイメージがつかめていない生徒に教えながら練習していた。



<まとめ・振り返りの充実>

学習過程：振り返り

- 自分たちで話し合った空間を使う動きが3対3のゲームで活かされたか振り返り、チームの振り返りシートに記入する。
- フリーでシュートをするには、空間に走り込む動きや空間を作る動きの必要性に気づき、自分たちの課題を話し合っって見つけ出すことができていた。



授業改善に向けて、私はこうします！

課題

- ・生徒全員が把握できるめあてを提示すること。
- ・クラス全体の振り返りを深める。
- ・ボールを怖がる生徒がいる。
- ・動きのイメージを理解させやすくする。

改善策

- ・前時に出た課題から教師がめあてを提示するのではなく、生徒の言葉でめあてを決める。
- ・チームでの振り返りを全体に共有する時間を増やす。個人の振り返りも入れていく。
- ・ボールに慣れるパス練習などを指導計画の前半に入れる。
- ・ボールを持たずに、生徒を実際に動かし、空間をイメージさせる。